

令和7年度 大田区予算(案) 概要

令和7年2月10日
大田区



令和7年度予算（案）の編成にあたって

令和7年度予算（案）がまとまりました。『心やすらぎ 豊かさと成長を実感できる 新しい次代に向け 力強く踏み出す予算』と位置づけました。

令和7年度は新たな基本計画・実施計画の初年度「新たなスタートライン」となります。

ポストコロナの転換点を迎えた今だからこそ、地域社会を支える安全・安心の確保を基盤とし、SDGs未来都市としての実践やデジタルシフトの加速化をはじめ、暮らしの質やまちの価値を高める施策のバージョンアップを図り、人が輝くまち、住み続けたいまちへの明るい未来のビジョンを本予算案にてお示しいたします。

予算案の重点ポイントとして、4つ掲げてあります。

「安心してこどもを産み育て、学びの充実による人づくりに資する施策」は、予算額を大幅に増額しました。地域社会全体で子育ち・子育てを支え、こどもたちが笑顔で元気に育つ明るい未来に向け、一人ひとりの学びの充実や子育て世帯等へのシームレスな支援に取り組んでまいります。

「心豊かな包摂社会の実現に向けた地域づくりに資する施策」では、スポーツや文化活動、価値創造の源泉である「人」への投資の加速化など、個性をお互いに認め合いながら、誰もが笑顔でいきいきと、心身ともに豊かな暮らしを実感できる施策を推進します。

「豊かな環境と産業の活力で持続可能な基盤づくりに資する施策」では、カーボンニュートラル・脱炭素への歩みを着実に進め、区民・事業者一人ひとりに環境への意識が浸透し、持続可能な経済・環境・社会の実現に資する施策を展開してまいります。

「安全・安心で魅力と利便性あふれるまちづくりに資する施策」では、近年頻発する自然災害への備えの強化をはじめ、区民の命と生活を守る取組を強化いたします。また、利便性の高い交通ネットワークや住み続けたい住環境の整備など、100年先も人々を魅了する洗練されたまちづくりの実現に向けた施策を展開します。

こうした考えに立ち、一般会計予算案は3,527億円余、前年度比約115億円、3.4%増と過去最大の規模としました。

私は、この予算案を基に、成熟した大都市として持続的な成長を支える強靭な財政基盤を堅持し、新たな基本構想における将来像「心やすらぎ 未来へはばたく 笑顔のまち 大田区」の実現に向け、74万区民の皆さまの信任に応えてまいる所存です。

令和7年2月
大田区長

鈴木晶雅

目 次

1 基本構想・基本計画・実施計画	1
2 8年後の大田区	2
3 計画実現のために共有すべき大田区の課題(共通課題)	3
4 各施策(基本目標1~4)	4
5 基本計画を進めていくための主な組織改正	8
6 大田区持続可能な自治体経営実践戦略	9
7 令和7年度予算編成の基本的な考え方	10
8 財政規模	11
9 区財政を取り巻く環境	12
10 令和7年度予算編成のポイント	13
11 歳入の状況(一般会計)	14
12-1 歳出の状況(一般会計 性質別)	15
12-2 歳出の状況(一般会計 目的別)	16
13 特別会計予算の特徴	17
14 基金・特別区債の状況	18
令和7年度 一般会計予算(案)款別集計表	19
(1)歳入	19
(2)歳出	20
15 事業説明資料	21
◆SDGs未来都市として、心豊かな暮らしと持続可能な経済・環境・社会の実現に資する施策	
(1)SDGs未来都市大田区としての更なる取組の推進	22
◆重点ポイント1 安心してこどもを産み育て、学びの充実による人づくりに資する施策	
(1)産後ケア事業	24
(2)5歳児健康診査	25
(3)母子保健・子育て支援アプリの導入	26
(4)ひとり親家庭等ホームヘルプサービス事業	27

(5)ベビーシッター利用支援事業(一時預かり利用支援)	28
(6)乳幼児ショートステイ事業	29
(7)産後家事・育児援助事業	30
(8)学校休業日等における学童保育開室時間の前倒し	31
(9)学童保育における弁当配食補助事業	32
(10)ヤングケアラー支援事業	33
(11)保育人材の確保及び定着に係る支援の拡充	34
(12)児童相談支援体制の強化 (親子関係形成支援事業の実施、電話応対AIシステムの導入)	36
(13)(仮称)大田区子ども家庭総合支援センターの整備	37
(14)国際教育の推進～おおたグローバルコミュニケーション(OGC)事業の拡充 (ALT配置時数増・OGCルーム増)	38
(15)区独自教科「おおたの未来づくり」の実施	39
(16)不登校施策の推進	40
(17)特別支援教育の推進(小学校自閉症・情緒障害特別支援学級の開設、 中学校自閉症・情緒障害特別支援学級における学校講師の配置)	41
(18)区立小中学校の給食費無償化及び東邦大学と連携した食育の研究と実践	43
(19)教師力の向上～授業力向上に向けたデータ活用分析事業	44
(20)部活動地域連携・地域移行(ハイブリッド型)の拡大	45
(21)児童・生徒用タブレット端末の更新	46
(22)「放課後ひろば」の拡充と利便性の向上	47
(23)教員の働き方改革の推進(エデュケーション・アシスタントの配置、ICTを活用した保護者連絡システムの整備、学校施設の地域開放事業の推進)	48
(24)学校施設の改築	50
◆重点ポイント2 心豊かな包摂社会の実現に向けた地域づくりに資する施策	
(1)福祉現場におけるハラスメント対策事業	54
(2)(仮称)認知機能検診	55
(3)地域密着型サービス施設への施設整備費等補助	56

(4) 東京2025デフリンピック気運醸成事業	57
(5) 平和島公園水泳場に関する基本計画の策定	58
(6) 郷土博物館企画展、龍子記念館特別展、熊谷恒子記念館かなの美展などの開催	59
(7) 図書館DXの推進事業	61
(8) おたふくかぜ予防接種費用助成事業	62
(9) 失語症者向け意思疎通支援事業	63
(10) 障がい者向けグループホームの整備促進	64
(11) 障がい者福祉施設の整備	65
(12)(仮称)上池台二丁目複合施設 基本設計の策定	66
◆重点ポイント3 豊かな環境と産業の活力で持続可能な基盤づくりに資する施策	
(1) 区民の行動変容促進に向けた省エネ機器等助成事業	68
(2) 事業者の行動変容促進に向けたCO ₂ 可視化システム導入支援事業	70
(3) 資源プラスチック回収事業の区内全域実施	72
(4) 産業のまち未来基金の創設	73
(5) ものづくり等人材確保のための奨学金返還支援事業	74
(6) キャッシュレス決済ポイント還元キャンペーン事業	75
(7) イノベーション創出の推進 (オープンイノベーション促進事業、実証実験・実装促進事業)	76
◆重点ポイント4 安全・安心で魅力と利便性あふれるまちづくりに資する施策	
(1) 大規模災害からの復旧・復興に向けた事前対策と防災DXの推進	80
(2) 災害時物流最適化計画の策定	82
(3) 災害対策本部運営訓練・総合防災訓練の深度化	83
(4) 体感治安向上へ向けた防犯対策の推進、各種助成金等	84
(5) 高台まちづくり基本方針の推進	85
(6) 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進	86
(7) 倒れないまちづくりの推進	87
(8) がけ崩れ災害の防止	88

(9)住宅リフォーム助成事業の拡充	89
(10)大田区緑の基本計画グリーンプランおおたの推進、田園調布区民農園跡地の買戻し・整備	90
(11)(仮称)大田区歴史的風致維持向上計画の策定	91
(12)新空港線整備と沿線まちづくりの推進	92
(13)HANEDA GLOBAL WINGSのまちづくり ～羽田空港跡地第1ゾーン都市計画公園整備・運営～	96
(14)魅力的な公園創造プロジェクト推進事業	97
(15)公園のリニューアル	98
(16)都市計画公園の整備	100
◆公共施設マネジメントの推進	
(1)大森西二丁目複合施設の整備	102
(2)(仮称)北千束二丁目複合施設の整備	103
(3)(仮称)西蒲田七丁目複合施設の整備	104
(4)(仮称)都区合同庁舎の整備	105
(5)馬込地区公共施設整備に係る「基本計画」の策定	106
◆DXを活用した区民サービスの向上に資する施策	
(1)自治体DXの推進	108
◆大田区らしい返礼品による魅力発信	
(1)ふるさと納税返礼品業務の強化	110
«付属資料»	
令和7年度予算(案)予算編成過程及び事業見直し結果の公表について	112